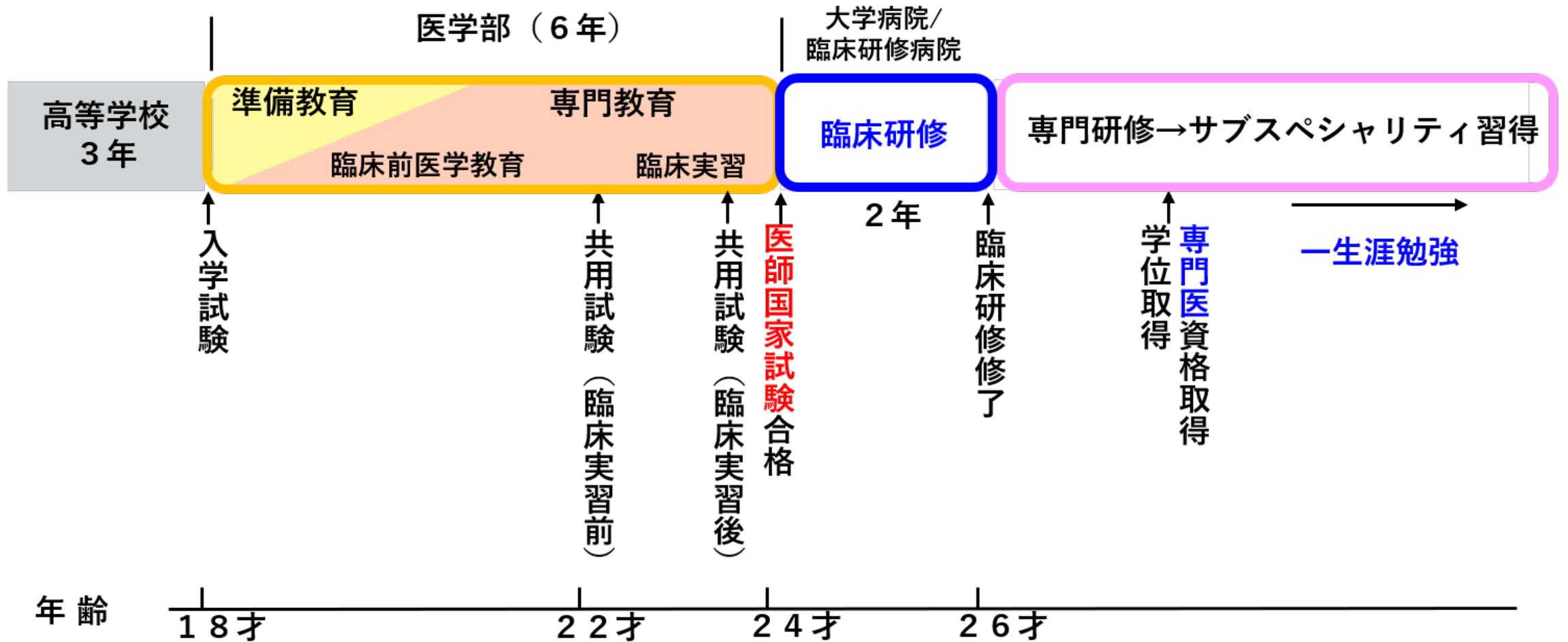


# 医師国家試験とは

信州大学医学教育センター・小児医学教室

加藤沢子

# 医学部入学後の流れ





令和5年度  
信州大学医学部  
白衣授与式

四年生  
共用試験合格後  
白衣授与式



令和5年度  
信州大学医学部  
白衣授与式



# 医師国家試験とは？

## 医師免許を取得するための国家試験

- \* 医師法によって定められている
- \* 厚生労働大臣より免許が与えられる

## 日本で最難関級の試験のひとつ

司法試験 ⇒ 40%

一級建築士、公認会計士、不動産鑑定士 ⇒ 10%

合格率はどれぐらい？

全国平均は90%前後です。



# 信州大学の合格率は？

	新 卒			既 卒			総 数			国立順位
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	
平成31年	115	110	95.7%	7	4	57.1%	122	114	93.4%	8/43
令和2年	122	111	91.0%	8	5	62.5%	130	116	89.2%	40/43
令和3年	113	113	100%	14	9	64.3%	127	122	96.1%	5/43
令和4年	129	124	96.1%	2	0	0.0%	131	124	94.7%	11/43
令和5年	135	128	94.8%	7	5	71.4%	142	133	93.7%	15/43
令和6年	112	109	97.3%	10	4	40%	122	113	92.6%	25/43

# 合格すると何ができるの？

医業（医療行為）ができます。



医師免許取得後に大学病院または指定病院にて  
2年間の臨床研修を修める必要がある。（2004年から義務化）

# どんな試験なの？

問題数：400問（2日間）

- 必修の基本的事項・一般問題
- 必修の基本的事項・臨床実地問題
- 医学総論・一般問題
- 医学総論・臨床実地問題
- 医学各論・一般問題
- 医学各論・臨床実地問題

} 8割以上

} 7割～

**禁忌肢 3問以下**

## 近年の医師国家試験の変遷

回	第87～90回	第91～94回	第95～111回	第112回～
年	平成5～8年	平成9～12年	平成13～29年	平成30年～
一般問題	内容	医学総論 医学各論	<b>必修</b> 医学総論 医学各論	<b>必修</b> 医学総論 医学各論
	数	200問		<b>250問</b>
臨床実地問題	内容	医学総論 医学各論	<b>必修</b> 医学総論 医学各論	<b>必修</b> 医学総論 医学各論
	数	120問	<b>250問</b>	<b>250問</b>
設問数	計320問		<b>計500問</b>	<b>計400問</b>
試験日数	2日間		<b>3日間</b>	<b>2日間</b>

出題基準：昭和53年～  
医師国家試験設計表(ブループリント)：平成13年～

平成13年～問題の公募

平成13年～問題回収

平成18年～問題の持ち帰り可

平成18年～正答肢の公表

医師国家試験改善検討部会報告書

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000079679\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000079679_00001.html)

# 出題基準は？

「臨床上必要な医学および公衆衛生に関して、医師として具有すべき知識及び技能を問う」（厚生労働省）

解剖学、発生学、組織学、病理学、  
生化学、生理学、分子生物学、薬理  
学、免疫学、微生物学、医動物学etc.



衛生学、公衆衛生学、法医学etc.

- \* 基礎医学・臨床医学・社会医学など全ての医学関連科目
- \* 全ての科目を織り交ぜた総合問題形式

循環器、消化器、呼吸器、腎泌尿器、内分泌、  
血液、神経、脳外、産婦、耳鼻咽喉、皮膚、  
眼、整形、小児、老年、リハビリ、麻酔、放  
射線、救急、精神etc.

# どんな問題が出るの？

【117F53】 11歳の男児。右下腹部痛を主訴に母親に連れられて来院した。朝からみぞおち付近の不快感を自覚していたが、学校に登校した。給食後に嘔吐して、腹痛が次第に増強したため受診した。体温38.5°C、脈拍108/分、整。 血圧118/62mmHg。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は右下腹部痛に限局した圧痛を認め、筋性防御を認める。 血液所見：赤血球430万、Hb12.6g/dL、白血球13.500、血小板25万。血液性化学所見：総蛋白6.8g/dL、アルブミン4.0g/dL、AST20U/L、ALT10U/L、尿素窒素12mg/dL、クレアチニン0.5mg/dL、Na140mEq/L、K4.0mEq/L、Cl102mEq/L、CRP8.2mg/dL、腹部超音波像（別冊No104）を別に示す。この患者で予測される身体所見はどれか。

a Dance徴候

b Murphy徴候

c Rosenstein徴候

d Courvoisier徴候

e Grey-Turner徴候

## 医師国家試験をスポーツに例えると

- 毎日10kmジョギング×3カ月⇒本番は200kmマラソン
- トライアスロン後に登山
- ツールドフランス（周囲が応援しているようで絶妙に邪魔
- プールで毎日5km泳いで最後に遠くの島まで遠泳
- 毎日足腰を鍛えて山脈を縦走
- シャトルラン（早く終わりたいけどみんなずっとやっている）
- マラソン（距離は皆同じ、いつスパートかけるか）
- ラグビー（one for all, all for one）
- 100人組手
- 10種競技
- 穴が開いている玉入れ
- 選択科目をぜんぶやらなきゃいけない大学受験

# 医師国家試験を受ける時に大切なこと

- 大学受験までは登山タイムを競い合う  
⇒国試は皆で励まし合って山に登りきればOK
- 先進的なトレーニングX、さぼらず周りとおなじぐらいの努力
- 範囲が膨大なので、タスクを日々決めて計画的に進める
- チーム力が大事
- 最初からハイペースX、下調べや体調管理・食事管理も大事
- 助け合って最後まであきらめない
- 分野別に見えても繋がりが合っているので、苦手を作らないこと
- メンタルの維持（座っていれば受かる試験だと思いう事）
- 自分に合った生活リズム（朝5時就寝15時起床）
- 悩んだら早めに医学教育センターに行く



2024年2月  
6年生見送り





2024年6月  
レジナビ会場にて

